

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市中町1丁目 店舗・共同住宅 新築工事	階数	地上8F
建設地	神奈川県厚木市中町1丁目568-3他5筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	56 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年1月 予定	評価の実施日	2015年11月30日
敷地面積	500 m ²	作成者	㈱DAN総合設計
建築面積	307 m ²	確認日	2015年11月30日
延床面積	2,209 m ²	確認者	㈱DAN総合設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	外皮性能の向上、高効率設備機器の採用により建物の省エネルギー性能を高め、外構緑化、中高木の植栽等、敷地内の環境にも配慮した。	その他
Q1 室内環境	開口部遮音性能=T-3	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数=41.11%
LR1 エネルギー	LED照明設備、潜熱回収型給湯器の設置	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=48%
Q2 サービス性能	内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上材が容易に分別可、再利用できるユニット部材の使用	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される